

2025 年 7 月 2 日
Daigas エナジー株式会社

「みんなで減 CO2（ゲンコツ）プロジェクト 2025」を開始 ～エコラベルを探して、脱炭素に配慮した購買行動を考える～

Daigas エナジー株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：福谷博善、以下「Daigas エナジー」）は、生活者の脱炭素への意識・行動変容を促すことで企業の脱炭素の取り組みを加速させ、脱炭素社会を構築することを目指す「チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム（Challenge Carbon Neutral Consortium）」（以下「CCNC」）[（注 1）](#)に 2023 年から脱炭素支援パートナーとして参画しています。

Daigas エナジーを含むメーカーや小売流通など 15 社で構成する CCNC は、「教育啓発」と「販促購買」に一気通貫で取り組むことで生活者の脱炭素行動変容を促す「みんなで減 CO2（ゲンコツ）プロジェクト 2025」（以下「本プロジェクト」）の活動を開始しましたので、お知らせします。

■本プロジェクトの概要

本プロジェクトを主催する株式会社日本総合研究所（本社：東京都品川区、代表取締役社長：内川淳、以下「日本総研」）が連携する 2 府 2 県 1 政令市（大阪府、兵庫県、奈良県、京都府、横浜市）と協力し、同自治体内の全小学校等に通う 4～6 年生約 53 万人 と、その保護者を中心とした生活者に対して、「教育啓発」と「販促購買」に一気通貫で取り組むことで脱炭素行動変容を促します。

注力施策の一つとして、エコラベルやカーボンフットプリント（以下「CFP」）について学べる学習キットの配布と自由研究コンテスト「エコラベルハンター2025」を実施し、児童が家庭や店舗でのエコラベル・CFP の探索を通じて、楽しみながら環境配慮商品について学ぶ機会をつくれます。これに伴い、7 月 2 日に「エコラベルハンター2025」特設ウェブサイトを開きました。

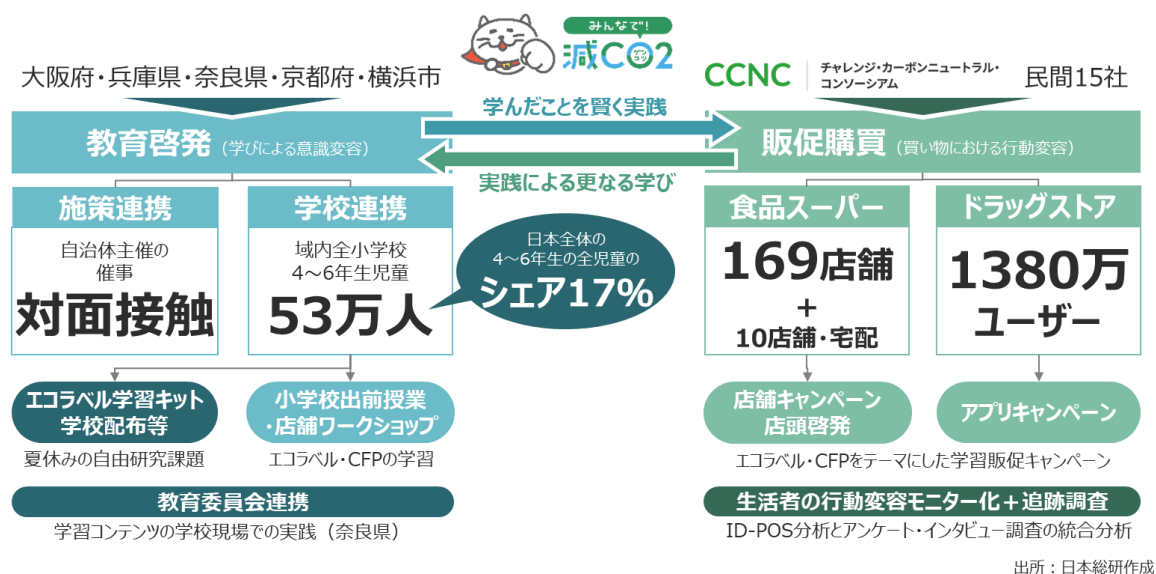
「エコラベルハンター2025」特設ウェブサイト

<https://www.greenmarketing-lab.com/genco2/event/2025ecolabel/index.html>

特設ウェブサイトでは、児童たちが見つけたエコラベル・CFP を記録し、自身の探索成果として可視化できます。そして、夏休みの自由研究課題としてより多くのエコラベル・CFP を見つけた児童を自治体別に表彰する応募コンテストの開催を通じて、脱炭素学習を促します。

また、「エコラベルハンター2025」の取り組みと連動する形で、CCNC の参画企業が協力して CFP 算定商品やエコラベル表示商品を対象としたキャンペーンも展開します。具体的には、株式会社万代（以下「万代」）の全 169 店舗でのマストバイキャンペーンと、株式会社スギ薬局（以下「スギ薬局」）が運営する「スギ薬局アプリ」を用いたクイズキャンペーンを実施します。学習キットなどで学んだことを日常的に実践できる場を用意することで、生活者の脱炭素対応商品を「目利き」できる力を養い、購買行動の定着を図ります。

図表 本プロジェクトの全体像



■ Daigas エナジーの役割

Daigas エナジーは、「Beat of Energy ころ躍る活力を届ける」をミッション [\(注 2\)](#) に掲げ、エネルギーの供給に留まらず、脱炭素に向けた活動として Decarbonization（低・脱炭素化）、Decentralization（分散化）、Digitalization（デジタル化）の 3 つの D を軸としたサービス「D-Lineup」を中心に、低・脱炭素ソリューションを展開しています。

本プロジェクトでは、Daigas エナジーは低・脱炭素ソリューションをワンストップで提供している強みを活かして、脱炭素支援パートナーの役割を担います。CCNC 参加企業とともに、脱炭素に関する知見を深めながら、企業と生活者が自立・継続的に脱炭素を目指す世界の実現に貢献してまいります。

(注 1) 参画企業の一覧や活動内容の詳細は下記 URL をご覧ください。

チャレンジ・カーボンニュートラル・コンソーシアム特設ウェブサイト

<https://www.greenmarketing-lab.com/ccnc/index.html>

(注 2) Daigas エナジーのミッションについては下記 URL から動画をご覧ください。

【Daigas エナジー】ブランドムービー～Beat of Energy ころ躍る活力を届ける～

<https://www.youtube.com/watch?v=jExVqTc7fKs>

以上